

## 【日本バレエの創成期を語る－日本におけるバレエ教育の成立と変遷】

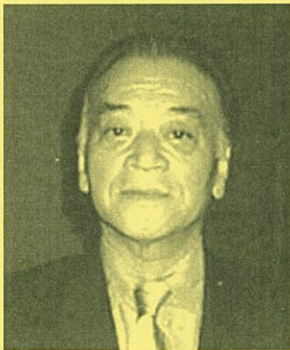
現在、昭和音楽大学舞台芸術センター バレエ研究所では、舞踊評論家・山野博大氏から舞踊公演プログラム・コレクションの寄贈を受け、「バレエ総合データベース（仮）」を構築すべく、情報の整理、研究を始めています。それと並行して、日本のバレエ学校、バレエ団等の初期の系譜を追いながら、創成期を担われた方々にお話を伺うことで日本のバレエ教育史を実証的に記録、検証するためのシリーズ公開講座を催しています。第1回・牧阿佐美氏、第2回・石井清子氏、第3回・薄井憲二氏、第4回・雑賀淑子氏、第5回・大竹みか氏を講師として招聘し、当時の貴重な写真や映像を交えながら、山野博大氏のモデレートにより楽しく語っていただきました。第6、7回を以下のように開催しますので奮ってご参加ください。（入場無料、予約不要）

また、当日はUstreamにより公開講座の様様をインターネット配信いたします。全国どこからでもアクセスできますので、ぜひご覧ください。（こちらのURLよりご視聴ください。<http://ustre.am/Fccd>）

## 《第6回》講師 関 直人 Naoto Seki（井上バレエ団芸術監督）

日時 2011年12月19日（月）18：30～20：30

会場 昭和音楽大学 南校舎1階 第一会議室（小田急線 新百合ヶ丘駅南口 徒歩4分）



**略歴：**昭和4年生まれ。1946年、小牧バレエ団に入団し小牧正英に師事。同団の男性第一舞踊手として数多くの作品で活躍した。1965年に振付の研究のため渡米し、帰国後は井上バレエ団、牧阿佐美バレエ団、日劇ダンシングチーム、スターダンサーズ・バレエ団等で振付を行うとともに、後進の指導にあたった。振付は「白鳥の湖」「眠りの森の美女」「ジゼル」「シンデレラ」等の古典全幕作品から、「海底」「華麗なる旋律」「絹」「青のコンチェルト」など幅広い。1952年に音楽新聞新人賞、1984年、第10回橘秋子賞、1992年、グローバル松山樹子賞を受賞。2003年には、長年のバレエ界への功績に対し文化庁長官賞が授与された。

## 《第7回》講師 アベ チエ Chie Abe（チャイコフスキー記念東京バレエ団 元プリマ・バレリーナ）

日時 2012年1月23日（月）18：30～20：30

会場 昭和音楽大学 南校舎3階 A311教室（小田急線 新百合ヶ丘駅南口 徒歩4分）



**略歴：**昭和13年生まれ。パリ国立音楽学院バレエ科で学び、ジャンヌ・シュワルツに師事。1956年、同学院を首席で卒業し、ポール・グッベ・バレエ団にソリストとして入団、欧州各国の公演に参加する。ソルボンヌ大学でフランス文学を専攻し、1961年に卒業。翌年帰国し、チャイコフスキー記念東京バレエ学校（現チャイコフスキー記念東京バレエ団）にプリマ・バレリーナとして入団。国内外の公演で主役を務める。1963年、作品「まりも」に主演し音楽新聞新人賞受賞。1990年に同バレエ団を退団して以降、スターダンサーズ・バレエ団でバレエ・ミストレスを務めるほか、様々な場で後進の指導に力を注いでいる。

【主催・お問い合わせ】

昭和音楽大学舞台芸術センターバレエ研究所 〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-16-6(昭和音楽大学北校舎内)

TEL: 044-953-9880 E-mail: [ballet@tosei-showa-music.ac.jp](mailto:ballet@tosei-showa-music.ac.jp)

<http://www.tosei-showa-music.ac.jp/balletresearch/>